

令和元年度 上田市立神川小学校 学校評価（自己評価・学校関係者評価）

学校教育目標	重点目標（中・長期的目標）				地域・保護者の皆様					
たくましい子 心の美しい子 考える子	1 自ら考え、友と協働し合って問題を解決する子ども 2 友と認め合い、支え合って、互いを大切にしよう子ども 3 目標を持ち、自ら心身の健康を求める子ども				学校評議委員会において、評議員の皆様にご意見をまとめ、ホームページに掲載させていただきました。 お忙しい中、学校自己評価アンケートにご協力いただきありがとうございます。いただいたご意見は全職員で共通理解を図りました。今後の取り組みにいかしていきたいと思っております。					
	今年度の重点目標						A	B	C	D
	① 関わり合って考える子						○	○		
	② すすんであいさつをする子							○		
③ 元気に体をきたえる子				○	○					
◇評価について◇										
A：たいへんよい B：どちらかといえばよい C：どちらかといえばよくない D：よくない										

領域	対象	評価項目	評価の観点	A	B	C	D	成果や課題等のご意見
教育	学習指導	授業導入の工夫	①子ども達が一時間の見通しを持つことができているか。 ②子ども達は興味関心を持って授業に臨んでいるか。	○	○			<ul style="list-style-type: none"> 学習問題とか課題という言葉を使わなくても子どもに「今何を学ぶか」「どう学ぶか」が分かる板書等がされている授業は、どの授業も引き締まった学びになる。そういった授業は、教師の発問や切り返しもシャープで、学びのまとめもしっかりしていた。 高学年の算数では、教師がこの時間に学ばせたいと思っていることについて、ほぼ全員の子が理解できていた。ノートもしっかり書かれていた。 学習問題を中心に参観したが、問題、めあて、調べること、終わりの段階で「今日したこと」「次回すること」が位置付き、共有されていた。 授業のはじめ、終わりのあいさつがきちんとできるとよいと感じた。 いつも気にしていることだが、整理整頓されている学級、子どもの作品等が位置づいている学級、ゴミや雑巾が散らばっていない学級は、子どもが落ち着いていて、集中力が感じられる。逆になるとやはり逆のことが多い。 メールなどを有効利用して、インフルエンザの状況等、家庭との連携を深めていると感じた。 山本県自由画教育100周年を記念しての子どもさん達の絵を中央公民館で見せていただいた。5、6年生の皆さんは時間のない中で鉛筆で自分の思いをぶつけていた。国分寺や千曲川など、いくつものほれほれするような作品に出会った。本当にありがたい。素晴らしい子を育てていただいていることに感謝している。 神川小ボランティア、学習ボランティアが位置づいていて、参加される方が学校のためにと本気になってくださっている様子がうかがえて嬉しい。 学習ボランティアをされている方々がもっと増えて、特に低学年、中学年あたりまでにしてもらう。つまずきを拾ってあげられればと思っている。
		授業展開の工夫	③形態を工夫した話し合い活動を設けているか。 ④体験活動や操作活動等の五感を働かせる活動を位置づけているか。	○	○			
		授業終末の充実	⑤自らの学習の学びをふり返ったり、友達の学びを認め合う場を設けているか。		○			
	生活	生活指導	あいさつが響き合う	⑥あいさつの声が校内・校外で響き合う学校に向けて取り組んでいるか。		○		
早期発見早期対応の生徒指導			⑦学年・学校として、職員が連携して子ども達の課題に取り組んでいるか。	○				
運動	学級経営	学級づくり・仲間づくり	⑧道徳や特別活動の時間で、子どもと教師間・子どもと子ども間の信頼関係を構築する活動が行われているか。 ⑨子どもが自分を見つめ直したり所属感を高めたりできるような相談・面接活動を行っているか。 ⑩体の成長に目を向けたり、積極的に体を動かしたりするような環境づくりや子どもたちへの働きかけを行っているか。	○	○			
		適切な情報発信	⑪学校・学年・学級の指導方針や様子について、学級懇談会やお便り、HPなどでわかりやすく伝えているか。	○				
学校運営	連携	PTAとの協力	⑫PTAと協力しながら、よりよい学習活動や学習環境作りをめざした活動が行われているか。	○	○			
		地域との交流	⑬神川小ボランティア・学習ボランティアが軌道に乗るような取り組みが行われているか。	○				
	研修	授業改善の研修	⑭「安心した居場所となる学級・学校」をテーマとして、授業力向上のための研究や研修が実践できているか。	○				
授業力向上に向けて、職員間で学び合い研修を深めて参りました。子どもたちが安心して主体的に学ぶ教室づくりが行えるよう、これからも努めてまいります。 また、地域の皆様、保護者の皆様には、学校ボランティアとして気軽に学校へ足を運んでいただければと思います。 1年間、ありがとうございました。								